



## 新副町長就任

大木義隆さん

9月の南関町議会第5回定例会において、副町長選任の議会同意がなされ、大木義隆さん(四ツ原)が副町長に選任されました。

大木副町長は、昭和58年から町職員を務め、まちづくり課長、総務課長、建設課長などを歴任し、令和元年9月に退職しました。

10月7日の就任式では、「重責に耐えることができるか心配もしましたが、佐藤町長の目指すまちづくりのため、微力ながらも尽力し、職員の持っている力を発揮することができるよう、サポートしていくたいと思います」と就任のあいさつをしました。

大木副町長の任期は、令和元年10月5日から4年間です。



## 4年間お世話になりました。

雪野前副町長が退任

雪野栄二さん(豊永)が、任期満了に伴い、10月4日をもって副町長を退任しました。

雪野さんは昭和56年から町職員を務め、平成22年9月には経済課長に就任。平成25年3月に定年退職後、同年7月からは再任用職員として、建設課の用地係を務めたのち、平成27年10月から4年間、副町長として町の行政運営に尽力しました。

雪野さんは副町長としての4年間を振り返り、「町長の推進する住んでよかったプロジェクトの他、ふるさと寄附金やほ場整備事業による農業振興は着実に成果を上げつつあります。今後も町の活性化、人口の増加を祈るとともに、私自身も地域から南関町の事業を支えていくような取り組みをしていきたいです」と充実した笑顔で語りました。

## 飲酒運転は許さない

### 秋の全国交通安全運動

秋の全国交通安全運動期間中の9月25日、町は上長田の「ふるさとセンター」駐車場で交通安全キャンペーンを行いました。当日は、交通安全協会や交通安全母の会、町交通指導隊、玉名署員などが、ドライバー一人ひとりに声をかけ、交通ルールの遵守を呼び掛ける啓発グッズを渡しました。

秋の交通安全運動は、子どもと高齢者の交通事故防止をはじめ、自転車の安全利用の推進、シートベルトとチャイルドシートの着用徹底、飲酒運転の根絶を重点に10日間展開されました。

玉名署によると、町内では9月末現在、15件の交通事故が発生し、22人の負傷者が出ています。



## 大きく育ちますように

### 第二小学校6年生

第二小学校(吉永一浩校長)の6年生17人で組織する「みどりの少年団(岩上夏彩団長)」は3日、同グラウンドでキジ40羽を放鳥しました。

この取り組みは、児童たちに生き物に触れあってもらい、野鳥に関心を持ってもらおうと県獣友会と同南関郷支部が実施し、今年初めてキジの放鳥を行いました。

児童たちは、獣友会メンバーの手を借りながらキジを大切そうに抱きかかえ、大きく育つことを願いながら、山に向かって勢いよく放ちました。高く羽ばたいていくキジを見送りながら「初めてキジに触った」「羽がふわふわしていて温かったです」と興奮して感想を話しました。



▲高木柳六さん  
「よく食べ、よく寝ることと、散歩をすること。」



▲杉村シナ夫人  
「毎日大根おろしと自家製の梅干しを食べること」



▲眞弓重則さん  
「自宅の草刈りなど体を動かすこと」



▲栗林ミシヲさん  
「好き嫌いなく何でも食べること」



▲三川アイさん  
「食べ過ぎず腹八分に抑えておくこと」



▲倉岡方子さん  
「マイペースに毎日過ごすこと」

佐藤町長は、町内の今年100歳を迎える人の自宅などを訪ね、総理大臣からの祝い状と記念品を贈りました。

## 人生100年 長寿を祝う

### 町長が訪問

佐藤町長は、町内の今年100歳を迎える人の自宅などを訪ね、総理大臣からの祝い状と記念品を贈りました。

▲野口レイ子さん  
「食事を自分でしっかり取ること」



## 合言葉は「1.2.3.4でレッツゴー」 三小で交通安全教室

南関第三小学校(森山資典校長)は9月24日、児童たちが正しい交通ルールとマナーを身に付け、交通事故を防止することを目的として、交通安全教室を同校運動場で開催しました。

この日は交通安全協会、交通安全母の会、町交通指導隊が講師となり、児童たちに横断歩道の渡り方やヘルメットの大切さ、道路での自転車の乗りかたなどを教えました。

交通安全教室を終えた原賀杏珠さん(1年)は、「横断歩道の正しい渡りかたを教えてもらった。雨の日は、真っ直ぐ傘をさして渡ります」と笑顔で感想を述べました。

## 献血運動推進の活動に貢献

### 健康を守る婦人の会

健康を守る婦人の会(熊谷喜代子会長)は、9月18日に佐藤町長を訪問し、長年献血の推進活動に協力したとして厚生労働大臣から感謝状を受けたことを報告しました。この表彰は、献血運動推進に積極的に貢献し他の模範と認められる団体と個人に贈られるものです。

熊谷さんは、「献血は、人の命を守るためにとても大切なこと。もっと献血の必要性をたくさんの人々に知ってもらえるよう幅広く活動していきたい」と喜びを語りました。

佐藤町長は、「長年活動していただき感謝します。これからも町民の健康と命を守る活動を期待します」と感謝を述べました。

